コロナをこえて！地島っ子通信

令和３年２月１９日

給食感謝週間

今週は，この冬，最後かもしれない雪が降りました。

子供達も，教職員も，みな元気です。

学校に登校する日が３４日を切りました。今年の締めくくりに向けて，少しずつ準備を始めています。

子供達も「最後の〇〇〇だ。」　「地島での生活もあと，わずかだ。」という言葉が出てくるようになりました。子供達は子供達なりに，締めくくりが近づいていることを感じ取っているようです。

さて，学校給食制度を記念して，「学校給食週間」というものがあります。

給食が始まったのは，１９４６年１２月２４日なのですが，冬休みに入ることもあり，１ケ月後の１月２４日から１月３０日までを全国学校給食週間としています。

地島小学校では，他の行事との関係や一年間の感謝の思いをこめて，２月末に実施しています。

２月１９日（金）に，保健・給食委員会の子供達が中心に，みんなで話合い，計画した感謝の会を開きました。給食の調理員さんたちを招き，給食を共に食べ，感謝の気持ちを伝えました。

子供達は，４月に比べると，自分の考えや思っていることを言えるようになりました。また，発言の仕方が上手になるとともに，その内容もわかりやすくなってきています。何よりも，子供達は，ほかの人の発言を頭ごなしに否定するということがほとんどありません。

攻撃的な発言がないことが，話し合いの中で自分の考えを伝えることへの安心感につながっています。

おとなでも身に付けていない人もいる「他者の言いたいことを受けとめながら，自分の考えを伝える」という，コミュニケーション力をもっているのです。しかも，後ろ向きの考えはなく，ねらっていることを実現するために知恵を絞る姿があります。

このような力は，テストの点数に表れる知識や技能とは違う「力」です。

言い換えると，このようなコミュニケーション力や創造的な態度を身に付けておけば，それぞれの夢の実現が困難な場面でも，他者と協力しながら，自分の良さを発揮し，挑戦し続けることができるはずです。

それこそ，「生きる力」だと考えます。

それは，地島小学校がめざしている子供の姿の一つでもあり，子供達の姿から私たち教師が学んでいることでもあります。

宗像市立地島小学校
〒811-3511　宗像市地島 428-1　電話　0940-62-1171　　Fax　0940-62-1911